

授業科目 心の仕組みと働き

【担当教員名】 西川 薫		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○				
【概要・一般目標：G10】 人間の精神的な健康は、どのような仕組みと働きで保たれているのかを理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. ころとはどのようなものかについて説明できる。 2. フロイトの考えるころの仕組みと働きについて述べる。 3. ころについて発達段階と関係づけることができる。 4. 防衛機制について列挙できる。 5. 各発達段階における他者との関係性が人格形成に影響を及ぼすことを説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ころとは			1	講義、ビデオ
2	フロイトの考えるころの仕組み			2	講義、ビデオ
3	ころを守る安全装置としての防衛機制			3	講義、ビデオ
4	発達段階ところ（マラー、エリクソン）			1-3	講義、ビデオ
5	ころの発達と人格の成熟			3,5	講義、ビデオ
6	人格の成熟（愛と憎しみ、罪と罰、成熟と喪失）			1-5	講義、ビデオ
7	ころと身体（身体言語と「皮膚-自我」の概念）			1-5	講義、ビデオ
8	ころの問題とその影響			1-5	講義、ビデオ
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		情緒発達と看護の基本 精神看護学ノート 第2版	出口子禎編 武井麻子	メテिका出版 医学書院	2004・2,800円＋税 2005・2,000円＋税
その他の資料					
【評価方法】 出席状況・・・・・・・・（10%） 各講義のミニレポート・・（10%） 試験・・・・・・・・（80%）			【履修上の留意点】		